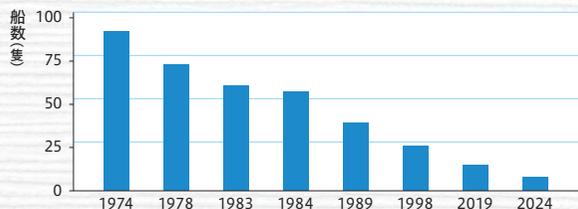




### 高知県の近海一本釣り船が大きく減少

現状①



高知県の近海船数

資料:高知かつお漁業協同組合

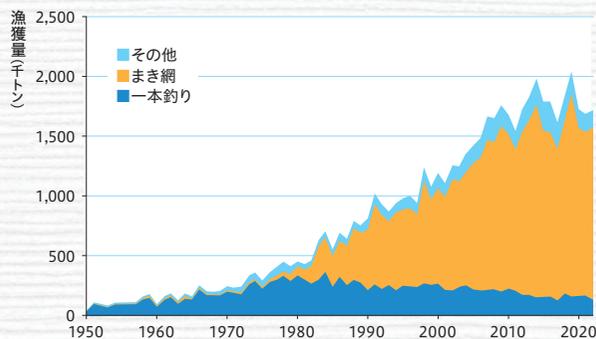
この他沿岸海域で同漁協所属の小型船18隻などが操業



### 中西部太平洋でまき網によるカツオの漁獲量が大きく増加

現状②

9万トン(1981年) → 69万トン(1999年)  
 → 142万トン(2015年)  
 ※まき網の漁船数:169隻(1999年)→281隻(2015年)



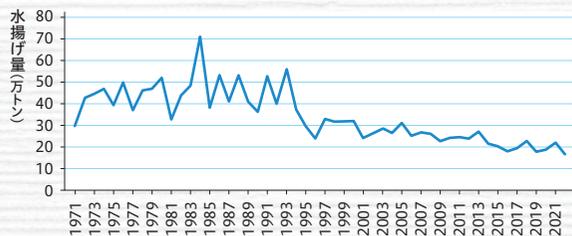
中西部太平洋におけるカツオの主要漁法別漁獲量の推移

資料:水産庁 水産研究・教育機構



### 高知県のカツオ一本釣り漁獲量が大きく減少

現状③



高知県の近海一本釣りによるカツオの漁獲量

資料:農林水産省・海面漁業生産統計調査より算出、2002年はデータ欠損

多くの方々からのご支援・ご協力が必要です。



### カツオを守ろう。 高知の自然と食文化を守ろう。

本会は、おもに委員の会費により、シンポジウムをはじめとする様々な事業を展開しています。しかしながら、今後の活動をさらに充実させるためには資金が十分とはいえません。別項に掲載しております本会の事業内容をご理解いただき、あたたかいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## 募金

ご協力をお願い

- 申込単位 一口 1,000円(何口でも可)
- 払込期日 随時
- 払込方法 銀行振込

\*下記のいずれかの口座にお振り込みください。

\*誠に勝手ながら振込手数料は、ご自身にてご負担いただきますようお願いいたします。

- 四国銀行 本店営業部 (支店番号:051)

口座種別 普通  
 口座番号 5181260  
 口座名義 高知カツオ県民会議幹事会  
 事務局長 木村祐二

- 高知銀行 本町支店 (支店番号:006)

口座種別 普通  
 口座番号 3036261  
 口座名義 高知カツオ県民会議幹事会  
 事務局長 木村祐二

高知カツオ県民会議ホームページ

高知カツオ県民会議

検索

www.kochi-katsuo.com



「高知と言ったらカツオ！」



…だったのが

高知の美味しいカツオを  
自慢できなくなる日が

やってくるかもしれません



高知カツオ県民会議

高知県の県魚であり、  
地域を代表する食素材であるカツオを、  
地域の誇りとして  
将来にわたり維持していけるよう、  
高知に、そして日本に  
カツオを取り戻す目的で  
「高知カツオ県民会議」を立ち上げました。

### 「高知カツオ県民会議」設立趣旨

カツオは日本の食文化に深く根付いており、特に高知では伝統的な一本釣り漁法やたたきでの調理が有名です。しかし近年、漁業者からカツオの漁獲量が減少しているという声が上がっており、実際に高知の一本釣り漁業の漁獲量が減少しています。カツオ資源の実態を把握するためには、海洋資源調査機関のデータや漁業者の観察情報が重要です。また、資源保護のためには全地球的な海洋資源調査の加速が必要であり、地域の諸団体や個人の積極的な参画が求められます。将来にわたり、高知県にとって重要なカツオを絶やさないために、高知カツオ県民会議を設立し、カツオ資源の保全と食文化の発信に取り組んでいきます。みんなで協力し、高知のカツオと豊かな自然、食文化を守りましょう。

### 「高知カツオ県民会議」活動内容

上記目的を達成するための活動として、主に「情報の発信について」「カツオ漁業及びカツオ資源の消費のあり方について」、「カツオ資源の調査・保全について」、さらに「カツオの食文化について」「県民会議」の下に設置する「カツオ情報発信分科会」「カツオ消費・漁業分科会」「カツオ資源調査・保全分科会」「カツオ食文化分科会」で議論・企画し、それぞれの活動を推進していきます。

## 01 情報発信分科会



カツオ資源の現状と将来予測について、メディア(新聞、テレビ、webサイト、SNSなど)を活用し、継続的かつ戦略的に発信する施策を企画・立案・実行しています。さらに県民会議として全県的、全国的な情報発信を行うホームページやシンポジウムの企画、その他

の施策についても協議、提案をしていきます。

## 02 資源調査・保全分科会



持続可能なカツオ資源のあり方を考えることを目的に、月1回程度オンライン勉強会を開催しています。カツオ資源の現状を多角的視点から捉えるため、カツオ漁獲情報等に加え、海洋環境や黒潮に関する情報も収集しています。また、WCPFC(中西部太平洋まぐろ

類委員会)の動向を注視することで、カツオ資源管理の国際的な動向を把握することに努めていきます。

## 高知カツオ県民会議のあゆみ (抜粋)

- 2017年2月9日  
高知カツオ県民会議 設立(総会)
  - 2017年12月3日~8日  
WCPFC14(中西部太平洋まぐろ類委員会)ロビー活動(@フィリピン・インターナショナル・コンベンションセンター)
  - 2018年11月26日  
第38回全国豊かな海づくり大会~高知家大会~「豊かな海づくりフェスティンこうち第9回土佐のおさかなまつり」参加(高知市・中央公園)
  - 2019年2月8日  
高知カツオマイスター制度の立上げ
  - 2019年5月  
International Pole and Line Foundation(IPNLF)日本初のメンバーになる
  - 2020年10月  
第2回ジャパン・サステナブルシーフード・アワード ファイナリスト(コラボレーション部門)(TSS2020)
  - 2021年12月  
海にやさしいカツオ一本釣り漁(MSC/CoC認証)動画作成
  - 2022年度  
文化庁100年フード「カツオのたたき」認定、有識者特別賞受賞
  - 2022年3月21日  
高知かつお小学校「カツオ知っていますか?一本釣りかSDGs?」(高新文化ホール)
  - 2023年3月  
高知カツオ県民会議&日本カツオ学会 カツオ課題図作成
  - 2024年11月28日~12月3日  
WCPFC20(中西部太平洋まぐろ類委員会)(@フィジー)オンライン出席
- ▶ 高知カツオ県民会議(総会)=年に1回開催  
▶ シンポジウム=年に1回程度開催 ▶ カツオ幹事会=2か月に1回程度開催  
▶ 「ゲジカツオ」「カツオ経済調査」高知大学に研究依頼 他

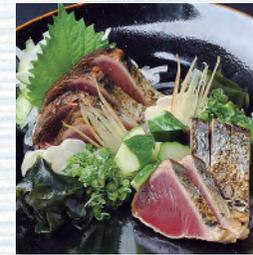
## 03 消費・漁業分科会



高知県の重要な資源 カツオの持続可能性を漁業・市場・卸・小売など業界の垣根を越えて協議。

美味しいカツオを提供するために多くの産業や人の努力が必要であること、一本釣り漁法の意義、漁業の状況など、消費者に伝えられていくべきことを考え、カツオの価値向上を目指していきます。

## 04 食文化分科会



和食の根幹を成す出汁に欠くことのできない、カツオ節をはじめとするカツオの食文化に関する情報収集と県民への啓発活動を目的に、各種食育活動の協議、企画、実践、並びに「土佐カツオマイスター制度(\*)」の推進を担っていきます。

\*カツオマイスター制度:鹿児島県枕崎市で始められたカツオに関して高いレベルの知識を有する方を認定する制度